

文部科学省後援  
第424回 段位・級位  
全珠連珠算検定  
11月24日(日)  
全国一斉実施



# 全国珠算新聞

発行所 公益社団法人 全国珠算教育連盟  
発行人 工藤 壽和 / 編集人 末吉 郁雄  
本 部 事務局 〒601-8438 京都市南区西九条東北永城町28  
電話 (075)681-1234 FAX (075)681-8897  
https://www.soroban.or.jp  
東 京 事務局 〒110-0004 東京都台東区下谷2丁目17-4  
電話 (03)3875-6636 FAX (03)3875-6530  
印刷所 佐川印刷株式会社  
〒617-8588 京都府向日市森本町戌亥5番地の3

(1) 令和6年11月1日(金曜日)

(奇数月1日発行) (第668号)

## 開催案内

全国珠算研究集会は、令和5年2月に開催された第42回理事会において、第71回以降、オンラインと会場の交互開催とすることが決定し、来年3月開催はオンラインにて2日間の日程で実施いたします。開催内容は下記のとおり。

## 第71回全国珠算研究集会

日 時：令和7年3月29日(土) 9:45~12:30  
30日(日) 9:45~12:30

会 場：オンライン

内 容：第1部 3月29日(土)

第1講座

テーマ：学ぶ・そろばん

～日本そろばん資料館ホームページを起点として～

講 師：島岡成紀氏(珠算教育研究所 研究員)

第2講座

テーマ：楽しい嬉しい大好きそろばん

～一生懸命より一笑懸命～

講 師：宮城三四郎氏(沖縄県)

第2部 3月30日(日)

第3講座

テーマ：あんざん時々そろばん

～初歩指導から選手育成まで～

講 師：青木龍輔氏(愛知県)

第4講座

テーマ：そろばんが教えてくれた「生きるチカラ」

～失敗からの再起、そして未来ある子どもたちへ～

講 師：壺井英貴氏(香川県)

参加料：8,000円 ただし、全珠連会員は5,000円

申込期日：令和6年12月13日(金) 支部必着

その他：第1部・第2部 各3単位

## 令和6年度 全日本通信珠算競技大会

主催・公益社団法人全国珠算教育連盟  
後援・文部科学省

令和6年度全日本通信珠算競技大会が10月20日(一部地域を除く)、各地に設けられた約120の会場で全国一斉に開催された。大会には約6300名が参加し、小学校4年生以下・小学校・中学校・高等学校・一般の5部門で全国上位入賞を目標に技を競い合った。大会の成績は次号に掲載の予定。

### 11月の紙面

2面 第4回そろばんサマースタリ

3面 令和6年度全日本珠算選手権大会各競技優勝選手の声

4・5面 珠のたより

6面 令和6年度全日本珠算選手権大会優勝選手が贈るメッセージ

秋と言えば食欲の秋である。柿、梨、ブドウなど果物が実りの時期である。「天高く馬肥ゆる秋」おいしいとは言っても食べすぎは禁物である。血圧、糖尿病など、ありとあらゆる病気がつきまわってくる。そして病院のお世話になるといってお決まりのコースだ。小学生もその一人である。コーヒーに入れる砂糖とは違い、果物に含まれる糖分は目に見えないから厄介である。「何事もほどほどがよい」のだが、それができない自分がある。私だけだろうか。◆2年ほど前、10月の初旬にコスモスを見に行ったことがある。時期が早すぎても人もまばら、花もまだらでまだつぼみ、今度はいよいよ咲いているときにと話をしたことをすっかり忘れていた。「今年は何こう」と思っているが、はたしてどうだろうか。『鉄は熱いうちに打て』生徒指導も同じだろう。やる気のないときに一生懸命に教えても全然理解してもらえない、ただただ声が大きくなって周りに迷惑をかけているのが実情だ。何事も時期が大切である。(末吉 郁雄)

## 令和6年度定時社員総会開催

「令和5年度貸借対照表・正味財産増減計算書及び財産目録承認の件」承認



令和5年度決算及び事業報告を行う工藤理事長



全国から65名の代議員が出席・京都JAビル

9月8日、令和6年度定時社員総会が京都市「株式会社京都Jビル」において開催された。工藤壽和理事長の開催挨拶の後、顧問が挨拶を行った。その後、表彰式に移り、事業優績表彰者3名を始め、各種表彰受賞者が披露された。議事に移り、議第1号「令和5年度貸借対照表・正味財産増減計算書及び財産目録承認の件」について、議長の島岡成紀代議員(奈良県)によって議案が上程され、工藤理事長から概要説明と事務局から数値説明が行われた。続いて、監事を代表し森廣次監事から監査報告が行われ、質疑に答えて、議長は「入った。質疑の後、議長は一問一答を問う、挙手多数で承認された。また、議第1号に關連して、工藤理事長から令和5年度事業報告が行われた。社員総会は滞りなく終了し、午後より役員研修講座が開催された。

### 役員研修講座

### ハラスメント研修



連盟理事・弁護士 伊藤知之氏の講義



種々のハラスメントの実例と注意点を学ぶ

定時社員総会終了後、役員研修講座が開かれ、現在、社会では「○ハラ」と呼ばれるハラスメントは多い。また、保護者からの迷惑行為(カスタマーハラスメント)やモンスターペアレントも私たちが身近な問題である。今回の研修ではパワーハラスメントの定義と類型や対策の法制度などを示した後、実際の裁判での案件を事例として、質疑応答では、関心のある内容に活発なやり取りがなされた。

### 珠の季節

◆土屋選手  
の12度目の優勝で幕を閉じた全日本珠算選手権大会の興奮も冷めやらぬ中、支部の選手権大会、10月の全日本通信珠算競技大会に向けての練習に明け暮れる。そしてまた、11月のブロック大会に向けて練習中である。大会が終わったと思えば、すぐに月末の検定試験と休む間もない。先生も生徒たちも大変であろう。ある生徒に聞けば、月曜日から1週間ほとんど毎日習い事があるとのこと。私より、忙しいのだなと思いつつも、はたしてどうだろうか。『鉄は熱いうちに打て』生徒指導も同じだろう。やる気のないときに一生懸命に教えても全然理解してもらえない、ただただ声が大きくなって周りに迷惑をかけているのが実情だ。何事も時期が大切である。(末吉 郁雄)

# 第4回 そろばん サマーミステリー

そろばんに関する “不思議” を探求 summer mystery

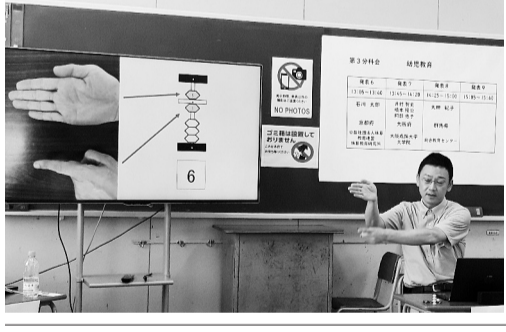


7月28日、日本そろばん資料館にて「そろばんサマーミステリー」が開催された。本イベントは、資料館の展示物(そろばん、書籍など)の見学やクイズ形式のアトラクションを通じて、参加する児童たちに夏休みの自由研究に役立ててもらいたいとの趣旨から企画された。今年で4回目となった。

午前、午後ともに4組の親子が参加され、そろばん歴史クイズ、クイズラリー、館内見学を兼ねた自由研究、そろばんストラップづくりなどを行った。今回も谷賢治名誉学芸員、太田敏幸学芸員による熱のこもった解説に真剣に耳を傾ける子供たち、親子で楽しそうに館内を見学する姿がほほえましかった。保護者からは「スタッフ(学芸員)の方のそろばん愛を感じた」「よい自由研究ができそうです」といったうれしい感想をいただいた。また、参加した児童からは「とても分かりやすく、質問したら丁寧に答えてくれて、クイズやクイズラリーもとても楽しかった」「この資料館に何百個(丁)ものそろばんがあるのがびっくりした」と率直な感想があった。今回は、資料館に展示している主要なそろばんの一部に、QRコードによる音声ガイド(解説)を追加し、資料館の魅力が増したと感じる。来年度の実施に備えて、日本そろばん資料館ではさらなる内容の充実を目指して今後も検討を進めていく。



8月2日、大阪市内で開催された第106回全国算数・数学教育研究大会「幼稚園・小学校部会」において、当連盟の珠算教育研究所算数教具部会による研究発表が実施された。



「そろばんづくり」の体験を通して、そろばんは数の仕組みがよく理解でき、さらに数を表現するための優れたツールであると感得していたことができ、幼児教育分科会では、「そろばんを活用した数との出会い」園児が数への親しみを感じる実践例」をテーマに石川太郎部員が研究発表を行った。園児に、そろばんやそろばん玉を用いながら数に対する興味を持たせ、数と親しむ活動についてアピールすることができた。

本年度は、5年ぶりの対面形式による開催であり、分科会会場の中には、参加者が廊下にもあふれているところもあった。活発な意見交換も行われ、算数科における新しい時代に相応しい個別最適な学びと協働的な学びのあり方について高め合う充実した大会となった。なお、珠算教育に携わる方々の参加も多く見受けられたことは、今後よりよい珠算教育に繋がるものと期待できる。

## 第106回 日数教大会 大阪市で開催

「そろばんづくり」の体験を通して、そろばんは数の仕組みがよく理解でき、さらに数を表現するための優れたツールであると感得していたことができ、幼児教育分科会では、「そろばんを活用した数との出会い」園児が数への親しみを感じる実践例」をテーマに石川太郎部員が研究発表を行った。園児に、そろばんやそろばん玉を用いながら数に対する興味を持たせ、数と親しむ活動についてアピールすることができた。

## 論点

今年7月に20年ぶりの新紙幣が発行された。

一万円札には「渋沢栄一」、五千円札には「津田梅子」、千円札には「北里柴三郎」と日本の近代化に貢献した三氏の肖像となっている。新紙幣は、肖像が立体的に回転する「3Dホログラム」を世界で初めて採用、各所に工夫が施され偽造しにくく、識別しやすくなっているとのこと。過去に発行されたお札とは格段の違いがあり、技術の進歩に驚き

## 新札発行・読み書きそろばん

### 子供たちを育てる役目とは

と感動を覚えた。また新札に採用された三氏について子供たちと話をすることも貴重な時間だと感じた。日本にそろばんが伝来して450年以上が経過した。学習の基礎である「読み書きそろばん」とは、文字・文章を読み、内容を理解して文章を書き、計算するという能力を持ち合わせているということ。7月末に公表された全国学力テストの結果で、中学校の国語において

「長文・記述式が苦手」と報道されていた。国は、教育のデジタル化を進める「GIGAスクール構想」を打ち出し、2021年度までに、ほぼ全ての児童生徒に一人一台の学習用端末を配布した。端末を家に持ち帰り、動画の視聴やゲームに長時間費やしているという問題も報告されている。SNS普及の影響からか、長い文章を読んだり、書いたりする機会が減り、記述を苦手とする子供たちが

増えていけると感じる。文章を書かせると短文が多く、長文にはなかなかお目にかかれないというのが現状である。帰ってやりたいのは、ゲームとYouTubeを見ることという子供が多く、学習時間が短くなり、就寝時間も乱れているようだ。何をやるにも自分の意思をしっかりと持ち、思いを相手に確実に伝えることの大切さを分かってほしいと考える。当連盟で行われている検定試験の

特徴である応用計算の練習においても、問題を読んで理解し計算するという一連の動作をスムーズにできる子供は楽しんでいる。苦手とする子供たちに対しては、一人ひとりへの声掛けを工夫し、前向きに取り組めるように指導することが我々の役目だと思ふ。文章を読み、考える力は、人としての知の基礎である。活字離れを未然に防ぐ対策が必要である。目まぐるしく変化する現状にとどまらず、5〜10年後の明確な目標を描いて脳と体を鍛え、子供たちを育てる役目を務めあげたい。(澤田悦子執筆委員)

## 第49回 理事会

令和6年8月9日開催  
於「全珠連本部事務局」

〔審議された主な議案〕

- ◎令和5年度事業報告・計算書類及びそれらの附属明細書並びに財産目録の承認の件
- ※この議案については令和6年度定時社員総会の承認を得るものとする
- ◎顧問契約の件 (あしだ総合法律事務所)
- ◎令和6年度定期表彰の件
- ◎正会員指導教場認定に関する規則一部改正の件
- ◎珠算検定実施規程・暗算検定実施規程一部改正の件
- ◎支部存続に関する内規一部改正の件
- ◎支部に関する規則一部改正の件
- ◎補助委員会(役員制度見直し検討委員会) 答申取り扱いの件
- ◎特定費用準備資金等期間設定の件
- ◎新入会員承認の件

## 本部事業予定

- 11月10日 珠算連合代表者会議 東京
- 11月17日 第8回教育座談会 東京
- 11月24日 第424回珠算・暗算検定試験 全国一斉
- 12月8日 理事会 京都
- 12月22日 珠算検定試験(4〜準6級) 全国一斉
- 12月22日〜23日 第8回人材育成講習会 京都

## お詫び

第667号3面の全日本珠算選手権大会都道府県対抗競技の記事について、記述に説明不足の点がありました。優勝回数については、平成17年度大会からの集計となります。

# 個人総合競技 小学生そろばん日本一

## 青木 瑛斗 選手(愛知県・小4)



### 今後の目標

1500点をとって、あこがれの選手たちと決勝をしたいです。あと小学生そろばん日本一を3連覇できるようにがんばりたいです。

本番に臨んだときの気持ちについて  
練習通りにやることと、全種目守りに入るのではなく、せめることを意識しました。

かけ算で1問まちがえたのはくやしかったけど、小学生そろばん日本一をとれて、とてもうれしかったです。

# 個人総合競技 そろばん日本一

## 土屋 宏明 選手(宮城県・一般)



### 今後の目標

この1年間、2連覇を目標としてきました。達成感でいっぱいです。

本番に臨んだときの気持ちについて  
1500点を取るために、練習でのミスを振り返るとともに、とにかく集中しました。同点決勝は、あえて作戦を考えることなく、ただがむしやりに集中して取り組むことを意識しました。

### 練習で特に意識したこと

不調のときでも、とにかくポジティブに考えました。常に『できる』と言い聞かせていました。

### あなたにとつての「そろばん」

自分自身を成長させてくれるものです。



## 紙野 大樹 選手 (広島県・大3)

### 読上算競技 優勝

## 令和6年度

# 全日本珠算選手権大会 各競技優勝選手の声

読上算競技の優勝は5年ぶり2度目で、今まで諦めずに優勝を目指して練習を重ねてきたことが形になり1度目の優勝よりも重みのあるうれしさがこみ上げてきました。

### 本番に臨んだときの気持ちについて

とにかく楽しもうという気持ちで臨んでいました。競技を楽しむことが私には不可欠です。また、大会前にYouTubeで公開される読上算の音声を何度も何度も練習に使用し、この大会に特化した対策も行っています。

### 今後の目標

読上算の連覇が第一目標です。より一層練習を工夫し、読上算の実力を今以上に高めていきたいと思っています。

## 浅野 貴広 選手 (道南・一般)



もう2度と取れないと思っていたタイトルなので、本当にビックリしました。

また、1.55秒というタイムも自分のほぼ自己ベスト記録なので、大変満足しています。

### 本番に臨んだときの気持ちについて

予選ではなるべく脱力、決勝戦では問題が始まる直前に呼吸を速くし、心拍数を上げました。

### 練習で特に意識したこと

練習での調子が悪くても「きつ」と本番は緊張感がよい結果をもたらしてくれるはずと信じることにしました。

### 今後の目標

総合競技の満点かつ全種目入賞。フラッシュ暗算競技の優勝連覇。読上算競技の優勝。

### フラッシュ暗算競技 優勝

### 読上暗算競技 優勝

## 石黒 煌也 選手 (千葉県・高2)



自分の実力を出して優勝できて、とてもうれしかったです。

### 普段の練習と、心掛けていること

練習は一つの種目をたくさん練習するのではなく、全ての種目を満遍なく練習することを意識しています。また、長時間練習するのではなく、短い時間で自分にとって意味のある練習をするということも意識しています。

### 暗算上達の秘訣

桁幅を広げるときは、少ない口数で、その桁数をイメージする練習をした後に口数を増やしていくと上達しやすいです。一括で覚えるのが難しくなってきたら、分割してイメージすることで、より大きい桁もできるようになると思います。

### 都道府県対抗競技 優勝



道央チーム

永井 悠聖 選手  
井伊 俊介 選手  
若松 咲菜 選手

### 若松 咲菜 選手(小4)

日本で一番強い都道府県になれたのもうれし、このチームで勝つたのもうれしかったから、来年もこのチームで都道府県対抗競技に出て、優勝したいです。

### 井伊 俊介 選手(中2)

どの試合も、だれか一人がいなければ勝てていなかった。本場に3人で勝つたという印象が強かったです。2年前と同じメンバーもいる中で勝つて、とてもうれしく、よい経験になりました。

### 永井 悠聖 選手(高1)

2回戦から決勝まで、あと1人間違えたら勝てないという場面が何度もありました。それぞれのミスを補い合うことができ優勝することができたので、このチームで戦うことができよかったです。

### 3人の作戦

全員が間違えずに点数をとると意識をもち、できるだけ早く計算するようにしていました。

大会動画を  
**YouTube**  
に公開中  
令和6年度全日本珠算選手権大会  
6面に関連記事

# 珠のたより

## 地域発 そろばんニュース

### 第51回東北七県珠算競技大会 ～A I が読む読上算～

#### 東北ブロック

7月30日、青森県八戸市「ユートリー」において第51回東北七県

珠算競技大会が行われました。

青森県ならびに東北各県の先生方のご協力のもと、大会はつつがなく終了しました。今年、新しい試みとして競技前に、競技部長制作の「ずんだもんの読上問題」をスクリーンで上映しました。「ずんだもん」とは東

日本大震災の復興応援を目的としてつくられた、東北地方の企業・団体ならば無償で利用できるずんだ餅をモ

チーフにしたキャラクターです。これがYouTube上で大バズり(大人気)！もちろん選手たちも知っているキャラクタリーなので「ずんだもんが読み上げを読んでも」という驚きとともに、楽しんで読上練習をしていました。大会進行には「開会式↓競技↓閉会式」という雛形やテンプレートがあります。その中に現代の子供に合わせた何かを加えていく、それがこれからの形なのかと考えさせられる大会となりました。



現代の子供たちに合わせ楽しめる大会構成に

### 令和6年度 中国五県珠算選手権大会

#### 中国ブロック

8月19日、「岡山国際ホテル」にて9歳から24歳まで155名の選手が一堂に集結し「令和6年度中国五県珠算選手権大会」が開催されました。

岡山県の早島小学校、徳森加帆さんの選手宣誓の後、個人総合競技・団体総合競技・種目別選手権競技・五県

對抗競技・中国五県名人戦が行われました。それぞれの競技で熱戦が繰り広げられ、ナンバーワンが決定しました。中国五県名人位には西山叶望選手(広島県)が、挑戦者である渡部冬馬選手(山口県)との接戦の末、3

度目の栄光に輝き会場が感動に包まれました。中国五県對抗競技では、岡山県が開催地の優勝を収めました。



中国五県ナンバーワンを目指し集結

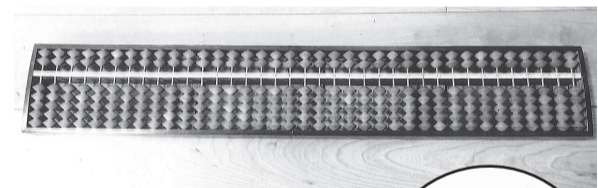
当日は、NHK岡山放送局・KSB瀬戸内海放送・山陽新聞社の3社から取材を受け、テレビ放映のほか、新



書籍・塵劫記「大かすの名の事」



書籍・塵劫記「序文」



天2地5・37桁の天津そろばん



書籍・増補算法統宗大全 巻一「大数」



## そろばん 童師

行きつけの喫茶店で、たまたま目にした週刊誌の読者相談に、作家が答えるというコーナーがあった。その日の相談は、隣に住む中学生の男の子のことだった。その男の子が学校でいじめにあつて

いるらしく、泣かされて帰ってきたり、暴力を受けている所を目撃したりもあって、そのことを奥さんに話した

う相談だった。その作家さんの答えは「何を言っているの!他人の子じゃないでしょう、

か!」私はこのぶつから棒な言葉に、この作家さんの優しさと隣の子供さんに向けた深い愛情

問題は、誰もが経験しながらもいざ直面するとなかなか一歩を踏み出せないことの方が多いのではないだろうか

うにはつきりと物が言える大人の対応に、日々となった。奥の深い「いじめ」の問題は、私がここで言うつもりはないが、この作家さんの一言に感じた愛情や優しさがあれば、少しでもよい方向に持っていけそうな気がした。

## 久々に感動を与えてくれたある作家さんの一言

高知県 朝比奈 直子

「他人の家庭には関与しないで欲しい」と言われたらしい。自分

隣の子でしようが見て見ぬ振りをしてたら大人としておかしいでしょう、隣の子だけ、身内同然じゃない

を感じ、一人の大人がとるべき態度を教えてもらったような気がしたと同時に深く感動した。このような複雑な

か。余計なお世話で終わってしまうかも知れないし、または命がかかっているかも知れない。この作家さんのよ

地域により異なるが、現在一般的に行われている万進法では10の24乗を示す。元々の漢字は稀(積み重ねる意)であり、日本で用いられる稀は和製漢字(国字)である。

## 「稀・し」の文字が中棧(梁(はり))にあるそろばん

一、吉田光由著「塵劫記(じんこうき)」を

にもかかわらず「文字」に違いのあることがその理由である。

科書会社に質問した経緯がある。その答えが以下のようであった。

「稀・し」としていた。

「稀」[千][百][十][一][文][厘][毫][絲][忽][微][纖][沙][塵][埃][渺(びよう)][漠]

「稀」[千][百][十][一][文][厘][毫][絲][忽][微][纖][沙][塵][埃][渺(びよう)][漠]

「稀・し」の違いを読み解く。「稀・じよ」は、漢字文化圏における数の単位の一つ。秤がいくつを示すかは時代や

学芸員 太田 敏幸



# 令和6年度全日本珠算選手権大会

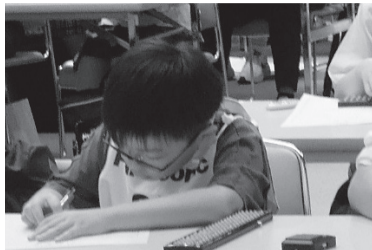
# 優勝選手が贈るメッセージ

そろばんを学ぶ  
子供たちへ

## 個人総合競技 小学生そろばん日本一

愛知県 青木 瑛斗 選手 (9歳)

ぼくはこれからも目標に向かってがんばるので、みなさんも自分の目標に向かってがんばってください。



## 個人総合競技 そろばん日本一

宮城県 土屋 宏明 選手 (38歳)

何があってもあきらめることなく、目標に向かって努力してください。そして長く続けてください。必ずよいことが訪れるはずですよ。



## 読上暗算競技

千葉県 石黒 煌也 選手 (16歳)

自分の思うようにいかずに、悔しい思いをすることもたくさんあると思いますが、諦めずに努力し続けてください！



## フラッシュ暗算競技

道南 浅野 貴広 選手 (28歳)

今回の大会で私自身も気付かされましたが、自分で限界を作ったり、無理だと決めつけてはいけません。目標を決めて、ひたすらそこに向かって努力し続けてみてください。いつかチャンスは訪れます。



## 読上算競技

広島県 紙野 大樹 選手 (21歳)

私はそろばんを続けて今年で14年目になります。どんなことがあっても、結果が思うように出ない時期があっても、ぐっと堪えて諦めずに続けて欲しいと思います。



# 集まれ! キッズ 二刀流



## そろばんとラグビー

愛知県  
ともはた らくと  
塘端 楽人くん  
13歳 (中1)

<そろばん>  
珠算1級  
暗算七段

<ラグビー>  
小学6年  
2024.1.27/28  
第16回ヒーローズ  
カップ決勝大会  
優勝  
2024.2.11  
三河カップ優勝  
2024.3.10  
第12回トヨタヴェ  
ルブリツカップ  
優勝



◎二刀流にあたり意識していること、工夫していること

ラグビーでは、試合の中で戦術を変えたり、相手の動きにすぐ対応したりする力がとても大切です。そして、珠算をやることで、集中力や判断力、それに問題を解決する力がきたえられます。

◎今後の目標

勉強もラグビーもできる文武両道のラグビー選手。そしてトヨタヴェルブリッツに入り、日本代表選手になってワールドカップで活躍することです。

◎先生からひとこと

(富田 千香子 氏)  
限られた時間の中で周りの音を気にせず問題に取り組む彼の集中力は、すさまじいものがあります。彼の諦めない姿勢と断続的な努力は、これからの目標達成に大きく役立つことでしょう。楽人君、あなたのがんばりを応援しています。

一つの道は全てに通じる!

## 二刀流キッズ

# 大募集!!

そろばんと違う分野にも打ち込む二刀流のキッズを募集しています。自薦・他薦は問いません。他薦の場合はご本人の承諾を得てください。ご紹介いただける方は、所属支部までお願いします。(応募多数の場合は選考させていただきます)  
多方面で活躍する無限の可能性を秘めた子供たちの未来をみなさんと

応援  
しましょう!



答えは連盟HPの「新着情報(ニュース)」  
を見てね!(11月中旬公開予定)

そろばんのチカラ 検索

—いくつ見つけれられるかな?—

# まちがいがし

27回目のテーマは  
「七五三」  
まちがいが10コあるよ!

